

# 令和3年度 美浦村決算報告

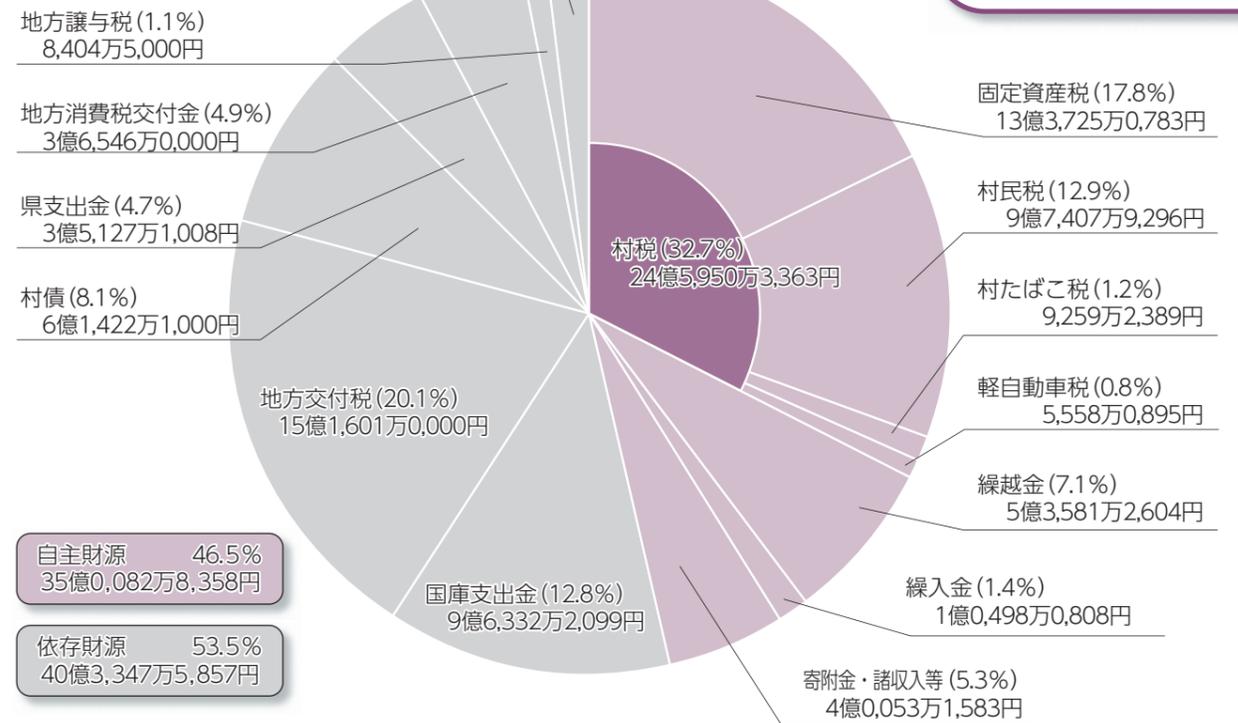
『人と自然が輝くまち 美浦』をめざして  
村のお金はこのように使われました

美浦村の令和3年度歳入歳出決算（一般会計・特別会計・企業会計）が、9月の村議会定例会で認定されました。すべての会計を集計した決算の総額は、歳入では129億4,712万8,971円、歳出においては127億0,778万8,003円となりました。

## 一般会計

歳入 75億3,430万4,215円

その他(1.8%)  
ゴルフ場利用税交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・地方特例交付金・利子割交付金・交通安全対策特別交付金・環境性能割交付金・法人事業税交付金  
1億3,914万6,750円

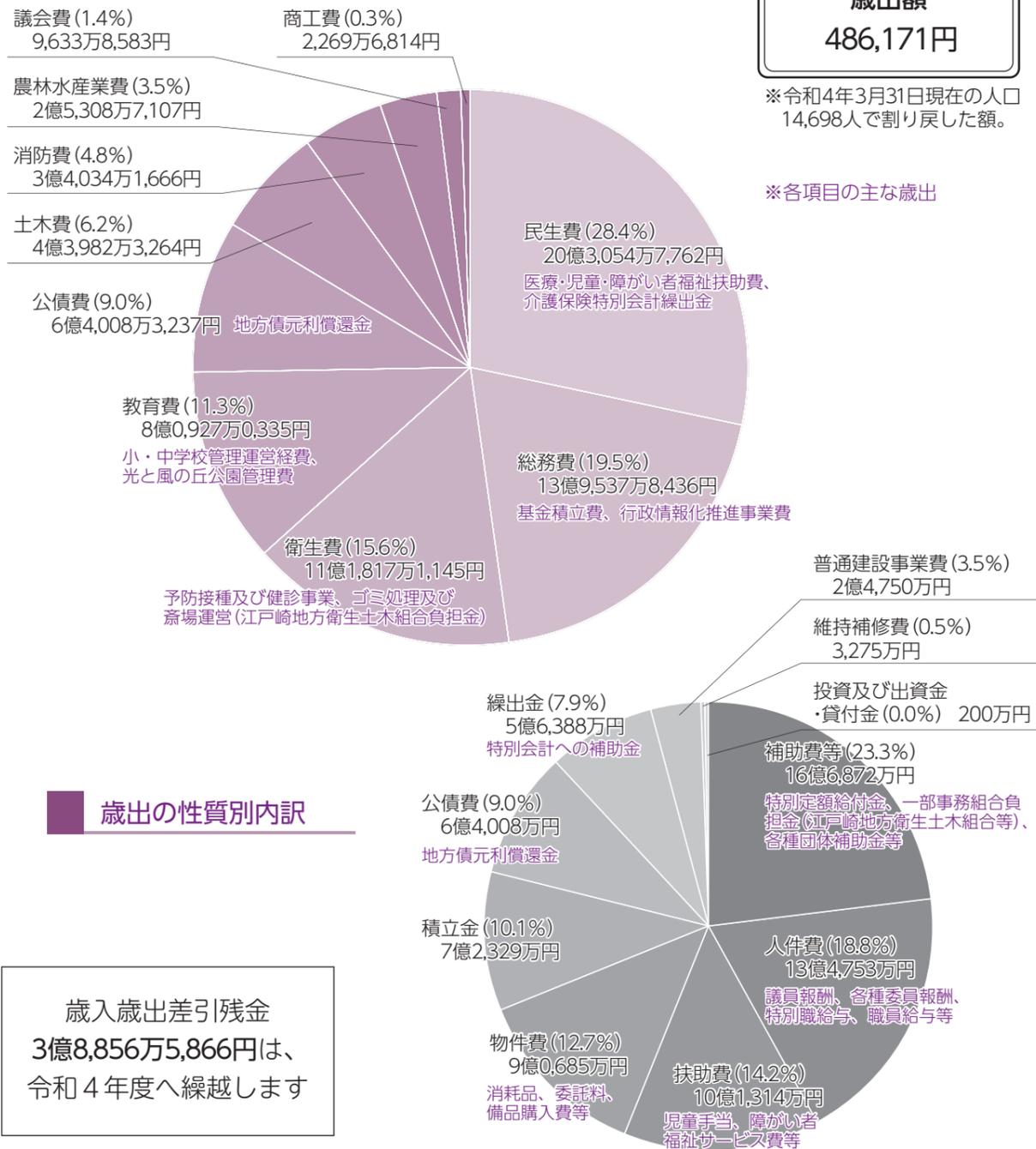


歳出 71億4,573万8,349円

村民一人当りの  
歳出額  
486,171円

※令和4年3月31日現在の人口  
14,698人で割り戻した額。

※各項目の主な歳出



### 歳出の性質別内訳

歳入歳出差引残金  
3億8,856万5,866円は、  
令和4年度へ繰越します

### 【一般会計歳出】

令和3年度一般会計歳出決算額は71億4,573万8,349円となりました。総務費では、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策としての特別定額給付金事業の完了等により13億8,649万7,335円の減、農林水産業費では、蔵後余郷入土地改良区の経営体育成関連流動化促進事業の完了等により9,843万1,903円の減、商工費では、新型コロナ対策地域経済活性化事業の減等により3,554万9,395円の減、民生費では、子育て世帯臨時特別給付金事業等により2億3,638万3,135円の増、衛生費では、新型コロナワクチン接種事業費の増等により9,284万2,025円増加しています。前年度と比較すると歳出総額で11億5,656万8,383円(13.9%)の減少となりました。

### 【一般会計歳入】

令和3年度一般会計歳入決算額は75億3,430万4,215円で、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策としての特別定額給付金事業の完了等により国庫支出金12億7,313万4,993円減、江戸崎地方衛生土木組合のごみ処理場の建設事業費の負担金等の減により地方交付税2億0,052万7,000円減、蔵後余郷入土地改良区の経営体育成関連流動化促進事業の完了等により県支出金1億3,351万1,143円減、繰入金2,140万0,053円増、繰越金1億7,600万1,874円の増等により、前年度と比較して13億0,381万5,121円(14.8%)減となりました。内訳は、村税、繰越金、繰入金、寄附金等の自主財源が35億0,082万8,358円(46.5%)、これに対して国・県支出金、地方交付税、村債、地方消費税交付金等の依存財源は40億3,347万5,857円(53.5%)となっています。村税は固定資産税と村民税の減により対前年度1.7%、4,184万4,459円減収となりました。

## 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政指標

### 健全化判断比率

《**実質赤字比率**》一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。

※15%以上で財政健全化団体、20%以上で財政再生団体。

《**連結実質赤字比率**》全ての会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。

※20%以上で財政健全化団体、30%以上で財政再生団体。

《**実質公債費比率**》一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率。

※18%以上で地方債を発行する際に県知事の許可が必要。25%以上で財政健全化団体、35%以上で財政再生団体。

※財政健全化団体は地方債発行で一部制限有り。財政再生団体は地方債発行で多くの制限有り。

《**将来負担比率**》地方債の残高をはじめ一般会計等が将来負担すべき、現時点での実質的な負債の標準財政規模に対する比率。350%以上で財政健全化団体となります。

### 公営企業会計資金不足比率

《**資金不足比率**》公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率。20%以上で経営健全化団体となり、公営企業の経営の健全化を図る計画を策定しなければなりません。美浦村に資金不足額はありません。

なし

なし

6.9%

66.5%

## 特別会計

国民健康保険	歳入	16億9,429万1,646円	4,863万4,061円を 令和4年度へ繰越
	歳出	16億4,565万7,585円	
介護保険	歳入	13億4,799万5,615円	6,831万7,210円を 令和4年度へ繰越
	歳出	12億7,967万8,405円	
後期高齢者医療	歳入	1億7,650万2,882円	117万7,279円を 令和4年度へ繰越
	歳出	1億7,532万5,603円	

【**国民健康保険**】歳入の主なもの、県支出金3億6,665万4,194円と国民健康保険税4億0,299万2,283円で、全体の約87%を占めます。国民健康保険税のうち、現年課税分徴収額は3億8,705万2,888円で、被保険者一人あたり10万5,752円（年間平均被保険者3,660人）です。歳出では、保険給付費10億4,255万0,473円と、国民健康保険事業費納付金4億3,214万4,115円と、全体の約90%を占めます。平成30年度の税率改定以降、一般会計からの法定外繰入を解消する等、国民健康保険財政の安定的な運営に努めています。

【**介護保険**】保険料徴収額は2億8,701万6,859円（特別徴収額2億6,203万2,390円、普通徴収額2,369万2,970円、滞納繰越分129万1,499円）で、第1号被保険者数は4,669人、認定者数は762人、保険給付費は11億3,807万5,864円となっています。

【**後期高齢者医療**】保険料徴収額は1億3,508万6,218円（特別徴収額9,371万3,900円、普通徴収額4,105万3,700円、滞納繰越分31万8,618円）です。徴収した保険料は、保険者である茨城県後期高齢者医療広域連合へ納付しています。

## 村の預金(基金)と借金(地方債残高)の状況 （令和3年度末現在）

預金(基金の現在高) 25億8,557万円

借金(地方債残高) 138億6,451万円

一般会計	財政調整基金	8億8,831万円
	減債基金	4億6,091万円
	ふるさと基金	3,950万円
	公共公益施設整備基金	6,676万円
	地域福祉基金	1億8,925万円
	陸平基金	5,275万円
	学校施設建設基金	2億7,337万円
	地域振興基金	1,278万円
	安中地区総合開発関連公共施設整備基金	791万円
	学校教育振興基金	1,746万円
	ふるさと応援基金	6,262万円
	公共施設の屋根貸し等による太陽光発電事業基金	309万円
	森林環境譲与税基金	455万円
	土地開発基金	1億1,302万円
	収入印紙等購買基金	444万円
	計	21億9,672万円
	特別会計	国民健康保険支払準備基金
介護給付費準備基金		1億3,402万円
計		3億8,885万円

一般会計	一般公共事業債	2億6,226万円	
	災害復旧事業債	484万円	
	緊急防災・減災事業債	2,167万円	
	全国防災事業債	1,040万円	
	教育・福祉施設等整備事業債	16億3,524万円	
	一般単独事業債	9億9,580万円	
	財源対策債	1億7,243万円	
	減収補填債	3,488万円	
	減税補てん債	3,602万円	
	臨時財政対策債	43億8,634万円	
	都道府県貸付金	4,981万円	
	計	76億0,969万円	
	企業会計	水道事業	6億3,739万円
		下水道事業	51億1,035万円
電気事業		5億5,482万円	
計	62億5,482万円		

## 企業会計

水道事業	収益的	収入	5億4,242万7,545円	差引 △422万9,635円
		支出	5億4,665万7,180円	
	資本的	収入	389万4,000円	差引 △7,214万9,355円
		支出	7,604万3,355円	
下水道事業	収益的	収入	7億5,815万1,303円	差引 △1億7,717万9,922円
		支出	9億3,533万1,225円	
	資本的	収入	7億7,445万0,707円	差引 △2,714万5,341円
		支出	8億0,159万6,048円	
電気事業	収益的	収入	1億1,511万1,058円	差引 6,419万2,795円
		支出	5,091万8,263円	
	資本的	収入	0円	差引 △5,084万1,990円
		支出	5,084万1,990円	

【**水道事業**】収益的収入支出は水を供給するための経営活動に伴う収支のことで、資本的収入支出は施設の整備・拡充などに要する支出及び償還金とその財源の収入のことで、不足額については留保資金(減価償却費など)で補填しています。令和3年度は、老朽化した送水管及び配水管の更新事業を実施するための基本計画や設計基準を策定しました。また、新規加入促進のため、加入分担金の減免措置を引き続き実施しました。

【**下水道事業**】収益的収入支出は下水道施設の維持管理などの経営活動に伴う収支のことで、資本的収入支出は施設の整備・拡充などに要する支出及び償還金とその財源の収入のことで、不足額については消費税等資本的収支調整額で補填しています。令和3年度は、木原地区、布佐地区、土屋地区、大谷地区において1,705mの排水管整備工事を行いました。令和3年度も下水道普及率向上のため、接続支援事業を実施して補助金を交付しました。

【**電気事業**】美浦村メガソーラー発電所で、1年間を通して売電を行いました。収益的収入は主に売電で得た収入です。当初の発電見込を652,223kWh上回り、2,904,266kWh(達成率128.96%)を発電しました。収益的支出は主に発電所に係るメンテナンス委託料や建設費の減価償却費となっています。資本的収入はございませんでした。資本的支出は、用地取得費及び建設費の償還金を支出しております。不足額については留保資金(減価償却費など)等で補填しています。

基金残高の推移 [単位:億円]



《**基金**》家計でいう貯金。特定の目的のために維持、積立、運用する財産です。

《**地方債**》家計でいう借金。臨時突発的な出費や将来の住民も経費を分担することが公平である場合等に、村の資金調達のために負担する債務です。